

市民天文講演会 星の音色

太陽や星は、その中身をわれわれが覗いてみることはできません。
でも、実は太陽や星の「音色」に耳を傾けてみると、その中身の様子がわかります。
「音色」って何？ 一体どうやって？
これが日震学・星震学と呼ばれる研究分野です。
なぜそんなことができるのか、また日震学や星震学でわかって来た太陽や星の姿について、太陽や星をめぐる最近の話題に触れながら紹介します。

2022年5月15日(日)
13:15~14:45

かわさき宙と緑の科学館・2階学習室
入場無料/定員40名/当日先着順

講師紹介

関井 隆(せきいたかし) 先生

国立天文台

太陽観測科学プロジェクト 准教授

昭和55年(1980年)東京都立新宿高校卒業
在学中は天文部に所属

平成2年(1990年)東京大学大学院
理学系研究科天文学専攻博士課程修了
理学博士

専門は日震学・星震学・インバース理論など
1990年から Cambridge 大学

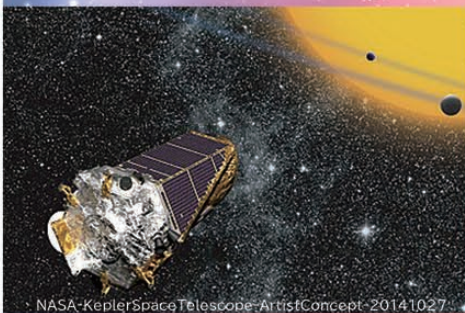
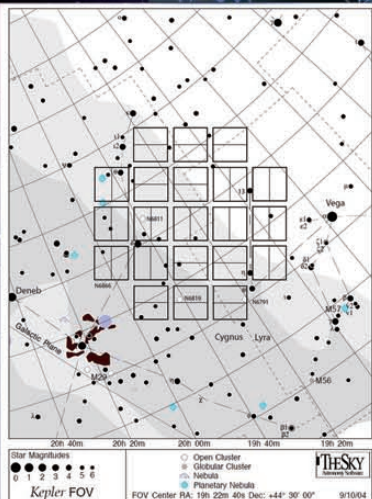
Institute of Astronomy 研究員を勤め、
2000年より現職

2007年より2018年まで「パリティ」編集委員

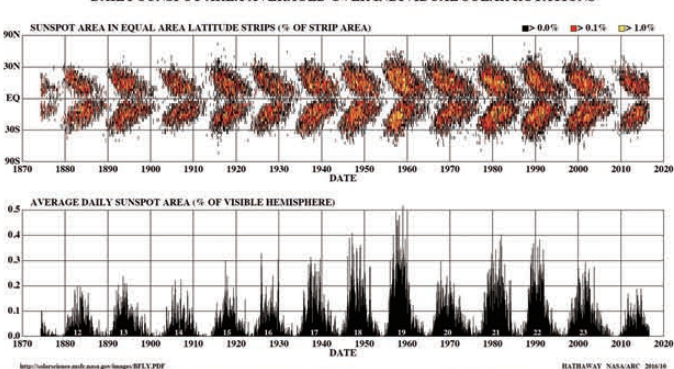
Credit: ESO/L. Calçada



StellaNavigator/AstroArts



DAILY SUNSPOT AREA AVERAGED OVER INDIVIDUAL SOLAR ROTATIONS



主催



川崎天文同好会

<https://www.kawaten.com/>

共催



川崎市教育委員会 (かわさき宙と緑の科学館)

<http://www.nature-kawasaki.jp/>

designed by freepik.com

